

令和2年度

地域密着型金融の推進に係る取組み方針

しののめ信用金庫

I. 地域密着型金融の取組方針

当金庫では、平成15年度の「リレーションシップバンキングの機能強化計画」以降、「中小・地域金融機関向け総合的な監督指針」に基づき、様々な施策を講じて積極的に地域密着型金融を推進しており、地域金融機関として当然の施策かつ重要な戦略と位置付けて取り組んでおります。当金庫が地域密着型金融を推進する行動の原点は企業理念「愛本位主義」の実践です。愛本位主義は、お客様、職員、地域を愛すること、愛をもって最高の価値判断基準とすること、愛のはたらきによってうるおいある幸福な地域を作っていこうとするものです。この企業理念の精神に基づき、地域の様々な課題にしっかり向き合い、地域やお客様の課題解決に役職員が一丸となって取り組んでまいります。

当金庫は地域密着型金融の推進に際して、地方自治体との連携協定等を締結し、地方公共団体が策定した地方版総合戦略のうち、当金庫が協力できる施策に関して当事者としてあるいは関係者として直接的あるいは間接的に参画しております。元号が令和に変わり新たな時代においても、決して変わることなく地域金融機関としての真価を発揮すべく、様々な施策に取り組んでまいります。個々のお取引先企業ごとに経営実態を把握し、お客さまと、ともに悩み、ともに考え、ともに解決策を見い出してまいります。当金庫の持つ情報・ノウハウ・人材を惜しむことなく積極的に提供し、当地域の発展や地域づくりに貢献してまいります。

基本方針

当金庫は、経営理念に「地域の未来への思い」を掲げ、目標とする将来像を「21世紀ビジョン」に表しております。当金庫の地域密着型金融の推進は、この経営理念及び「21世紀ビジョン」の指針に拠っておお客様の繁栄・地域の発展を目指すことが地域金融機関としての使命であり、それぞれの地域で「お客さま応援ナンバーワン」になることが地域密着型金融への取組みであると考えております。

しののめ信用金庫21世紀ビジョン

“ゆたかな地域づくりの働きかけ

地 域

地域金融機関として = 地域発展への契機づくり・支援
企業市民として = 地域のさまざまな分野への参画

1. まず金融という事業で、地域金融機関としての使命を果たす
2. 地域金融機関として、産業・経済面における地域発展の契機をつくり、支援する
3. 企業市民として地域の社会・文化的分野へ参画する

Ⅱ. 基本方針に基づく具体的取組み

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

＜事業性評価を踏まえた企業のライフステージに応じた金融支援と本業支援＞

2. 地域の面的再生への積極的な参画・金融サービスの提供

＜地域活性化につながる多様なサービスの提供及び地方創生に係る積極的な参画＞

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

＜ホームページやディスクロージャー誌及び各種メディア等の媒体を活用した積極的な情報開示・情報発信＞

Ⅲ. 推進態勢と進捗管理

- ・ 地域密着型金融の推進については、全役職員にその重要性や考え方を周知した上で、経営戦略上の重要項目と位置付けて取組みます。
- ・ 本部各部において分掌業務に係る地域密着型金融の取組み施策を計画し、着実に推進する体制を構築します。
- ・ 地域密着型金融の主管部署（総合企画部）は、定期的に取り組み施策の進捗状況を管理するとともに、必要な対応策を講じます。
- ・ 取組み結果につきましては、年度終了後に速やかにホームページを通じて公表いたします。